

神奈川県議会議員選挙選挙公報

神奈川県選挙管理委員会



ブレない、こびない、
投げ出さない
きしせんめい
旗幟鮮明の政治活動!!

宣言1 教育正常化に向けた改革断行

いじめ・不登校等の対策、私学助成の拡充を進めます。

宣言2 医療・福祉・介護の充実

がん対策(予防・早期発見・早期治療)を推進し、医療介護人材の育成・確保を進めます。

宣言3 経済のエンジンを回す

3つの特区を活用しながら、地域経済の活性化・中小企業支援・雇用対策を進めます。

宣言4 未来を担う子供たちのために

児童虐待を未然防止する為の総合的対策を進めます。

宣言5 安全・安心な街づくり

災害に強いまちづくり、警察官の増員、特殊詐欺対策、道路交通標識の整備を進めます。

宣言6 文化・スポーツ・芸術振興

一歩先行く街「青葉区」から新しいムーブメントを全国へ発信します。

これまでの取り組みと実績

- ① 卒業式・入学式における国歌斉唱時の不起立教員を糾弾(H17年104名⇒H30年1名)
- ② 全国初の受動喫煙防止条例の推進
- ③ 介護人材の確保策を提案し、「かながわベスト介護セレクト20」という制度が実現

〈小島けんいちのプロフィール〉

昭和38年 愛媛県生まれ	平成15年 神奈川県議会議員 現在4期目
昭和57年 私立愛光学園卒業	平成23年 防災警察常任委員会委員長
昭和62年 一橋大学卒業	平成30年 自民党神奈川県議団団長
平成3年 (株)東海銀行 入行	【その他】 自衛官募集相談員
平成3年 アメリカン・エキスプレス・インターナショナル、Inc. 入社	保護司
平成11年 介護老人保健施設「みどりの社」を開設	横浜あおばライオンズクラブ会長

詳しくは、ホームページをご覧ください。
<http://kojima-kenichi.com/>



自民党公認

小島けんいち

(55歳)

教育・福祉・生活向上!

健全な子どもの育成、環境づくり

子どもたちの健やかな育成を家庭だけに任せるのではなく、行政、地域が一体となり関わっていきけるよう、児童虐待対策、DV対策に取り組みます。

子育てにやさしい社会環境整備

女性が子どもを産み、育てながら働けるように、県主導で企業へ積極的にアプローチし、職場環境の改善を図るとともに、待機児童ゼロの達成を目指します。

医療と介護の充実と生活の安全

産科・小児科医不足、病院施設やサービス向上、介護士などの人材確保に向け待遇改善に取り組みます。高齢者の方々が安心して暮らせるための生活、介護サポートの充実と振り込め詐欺対策に取り組みます。

美しい海や山を守る自然環境の保護

自然環境の保護に向けて、プラスチックごみを減らす活動を早急に進めてまいります。

スポーツと芸術に触れる環境づくり

心豊かにする芸術やスポーツを身近に接することのできる環境を整備し、観光施策にも邁進してまいります。

**3期の県議会議員の経験を生かし
全力で課題に取り組みます!**

プロフィール

1966年2月9日生まれ
東京音楽大学音楽学部卒業
7年のTVディレクターとしてNHKの番組約500本を手掛ける。
1992年よりNHKエグゼクティブ番組制作ディレクターとして勤務。
2005年 衆議院議員秘書
2007年 県議に初当選
2019年 神奈川県議会議員現職(3期目)

建設常任委員会副委員長
産業労働常任委員会委員長
厚生常任委員会委員長
決算特別委員会委員長
などを歴任
2018年:国際文化観光、スポーツ常任委員、ともに生きる社会推進特別委員、予算委員、観光審議会委員



自民党公認

内田みほこ

あえて無所属!!

2期8年の実績 県政の「見える化」



青葉区ナンバー1プロジェクト

「平均寿命」日本一から「健康寿命」日本一に!!
「住みたい街」から「住み続けたい街」に!!

実現した「5つの見える化」

- ①「会計」の見える化⇒業務の透明化やコスト意識等を目的に、県の仕事を部課ごとに、収入と支出を四半期(3ヶ月)に分けて全て透明化!
- ②「県公共施設」の見える化⇒県有施設1292ヶ所のほか、道路等の今後30年の将来コストにも責任を持ち、次世代に過度な負担をかけない!
- ③「県民利用施設」の見える化⇒民間では当たり前の、県内116施設の一人当たりの税金の負担額を算出し、二重行政を解消!
- ④「県職員における人事評価」の見える化⇒これまでブラックボックスであった公務員体質を改善し、がんばる職員が評価される組織に!
- ⑤「さらなる会計」の見える化⇒県の縦割り行政をなくし、県の全事業の納税額を多角的に透明化することで、国や市町村をも正す!

教育と福祉に全力

- ①子育て・教育環境の向上…真の「生きる力」を育むアントレプレナーシップ教育、待機児童の解消、病後児保育の増設、保育士の待遇改善、特定不妊治療並びにフリースクールや学童保育への支援・学費補助等
- ②持続可能な社会福祉をつくる…健康寿命日本一に向けた取組み、通勤混雑解消のためのサテライトオフィスの設置、在宅医療・看護への支援と地域包括ケアシステムの確立、介護士の待遇改善、障がい者雇用の促進等
- ③地域で活動されるNPO等に対する寄付税制の抜本見直しにより、主体性と自立性の高い「小さな行政と大きな公の社会」をつくる

未来を真に正す 緊張感のない議会に「喝!」

赤野たかし プロフィール

・1969年9月生まれ(49歳) ・1992年に明治大学経営学部を卒業
・日本財団経営企画グループ室長など40歳まで会社員を経験
・その後、衆議院議員 江田憲司の秘書を経て、41歳で初当選
・県議会ではこれまでに県議団会派の団長をはじめ、産業労働常任委員会委員長、神奈川県社会福祉審議会委員等を拝命
・家族は妻と子供2人(青葉区で子育て20年)

Mail: takashi.akano@gmail.com

推薦人 衆議院議員 江田憲司



無所属

赤野たかし



良い暮らしは 良い政治が創る!

- 子育て・教育**
中学校迄窓口負担なく医療費無料化。
●**安心な暮らし**
●**街づくり**
●**食料・安否確認**



山本つたえプロフィール
昭和33年北九州市生まれ
福岡県立門司商業高校卒業
■アルプス電気(株)
■心理カウンセラー、フー
■ワイアレンジメント講師
■(社)みどり青色申告会
理事、桜を愛する会
■友人3名と沖繩三線
グループで毎月介護施設
■数ヶ所で演奏活動
■藤が丘にて貯筋体操を
主催(毎水曜日)
■趣味「映画鑑賞
■DIY等
■「家族」 男一女



山本つたえ

神奈川県議会議員選挙選挙公報

神奈川県選挙管理委員会

未来につなぐ 働き・暮らし



経済

知恵や文化を生かす
社会経済に転換

政治
ごだま

- 医療・介護・保育を「未来への投資」と位置づけ経済成長につなげます。

青木マキの提案

改革

政治改革・議会改革

- 議員の年金制度はNO!
- 個人寄付を広げ企業団体献金の廃止を提案します。

労働

働きたい人を応援

- 若者、女性の再チャレンジを応援するしくみ、障がいがあっても働けるしくみをつくります。

環境

めざすは脱原発

- 「節電は発電」省エネルギーや自然エネルギーを進めます。

プロフィール

1973年生まれ
市立みたま台中学校・県立市ヶ尾高校卒業
東洋大学短期大学英文科卒業
グラフィックデザイナー
(株)たまプラーザぶんぶん電力取締役
横浜市議員(2015年～)



推薦します

若林ともこ 立憲民主党参院比例18総支部長
元横浜市議員、前県議会議員
向田 映子 女性・市民コミュニティバンク理事長
元横浜市議員、元県議会議員

青木マキ

地域政党 神奈川ネット

投票日

4月7日(日)

投票時間

午前7時から

午後8時まで

投票は18歳からできます。

投票日に、投票所に行けない方は、期日前投票又は不在者投票をご利用ください。